

様式 1 (介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書)

平成28 年 11月 30日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

(申請者)

〒254-0034

住所 神奈川県平塚市宝町11番1号 平塚フジビル

事業者名 株式会社ラッキーソフト

担当者所属 企画開発部 福祉担当

担当者名 小島 宏美

電話番号 0463-23-7830

電子メールアドレス kojima@luckysoft.jp

介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して申請します。

記

1. 介護ロボット等モニター調査計画書 (別紙)

2. 会社概要 (任意様式)

(本書類の取り扱い等について)

- ご提出いただく「モニター調査計画書 (別紙)」は、介護施設等とのマッチングのために公開いたします。公開可能な範囲において、できる限り記載してください。
- 「モニター調査計画書 (別紙)」は、介護施設等とのマッチングに際して、インターネット等を通じて登録協力施設等へ情報提供します。
- 依頼する案件について、モニター調査に協力いただける介護施設又は団体等が現れない場合には、実施できない場合もあることを予めご承知置きください。

(別紙)

平成28 年 11月 30日

介護ロボット等モニター調査計画書

1. 申請者の概要

事業者名	株式会社ラッキーソフト	
担当者名	小島 宏美	
担当者連絡先	住所	〒254-0034 神奈川県平塚市宝町11番1号 平塚フジビル
	電話	0463-23-7830
	電子メールアドレス	kojima@luckysoft.jp
主たる業務	製品の研究事業担当、営業担当	
主要な製品	TANO	
希望する施設等の種類・職種等	介護事業所（通所施設・高齢者対象の入居施設）	
希望するエリア	神奈川県内、東京都内、埼玉県内	
その他		

2. 申請機器の概要

機器の名称（仮称）	TANO
機器の概要 （写真添付）	1. 主な対象者 高齢者、虚弱高齢者、軽度の運動障がいをお持ちの方 2. 目的 高齢者の機能訓練あるいは機能低下予防 3. 写真 右図はモニター付き一体型の見本ですが、事業所様のお持ちの液晶モニターに直接接続して投影することも可能です。 

	4. 使用方法 「TANO」ソフトウェアをインストールしたPC（制御システム）にモーションセンサー（Kinect[®]センサー）を接続し、家庭用のモニターやプロジェクターに投影して使用します。マウスやテンキーボードはプログラムの選択や、各種設定画面の変更を行う時のみ使用します。 実際にトレーニングを行う際は、コントローラー等必要ありません。センサーの前に立つだけで、体験者の声や身体の動きをセンサーが捉え、自身の動きそのものがモニター内に反映され、楽しいプログラムが擬似体験できるシステムです。
現在の開発状況と課題	機器に関するリスクアセスメント（安全性の評価と確保対策） ・国内で70台程導入実績がありますが、今まで事故等の事例はありません。 ・運動量が激しいもしくは動作を行うことが難しいコンテンツもあります。 各プログラムで体験時間や難易度等の設定ができ、1回の体験時間は約15分と無理のない時間設定になっています。 ・運動制限や歩行が不安定な方等、体験者の身体状況に合わせ、手すりや車いすで実施していただく等、体験者が姿勢を保持しやすい環境で実施したり、複数人で行って、サポートすることも可能です。 現在の開発に関する課題 実施した運動やりハビリメニューの個人ID管理やそれに伴い、計画書や機能評価との紐付けが出来るようになることが課題です。

3. モニター調査の内容（お願いしたい内容をできるだけ具体的に記載してください。）

今回のモニター調査でお願いしたい内容の要約です。期間を決めて機器を利用した際に、導入前後での業務効率、人員配置、利用する側の運動頻度、効果測定などをアンケート、インタビュー、現地視察等で調査にご協力いただきたいです。

1. 機器の利用効果に関する事については、利用者様とスタッフさんに対するアンケート及びインタビューをさせていただきたいと思います。内容は、介護される側に対しては、機器を利用した際の感想、想定される効果等をお聞きします。介護する側には、事業所人員配置やオペレーションに対しての時間削減効果や人員構成の変化を調査したいです。

また、効果測定の結果を生かし、運動制限の特徴や疾患の特性により、お勧めのプログラムを一連のメニューとしてパターン化する＝それが運動計画として反映できるのではないかとと思うので、そこまで現場とセッションしていけたらと思います。

2. 機器の使い勝手に関する事については、質問紙法のアンケート調査を、介護される側、する側双方共に実施したいと考えております。内容は、開始までの設置や準備に関する項目、操作手順に関する項目、操作の簡便性、拡張性、導入前後での有効性の変化等を中心にお聞きしたいです。

最終的にモニター調査で得られたそれらの内容と、理学療法士等の専門家の知見を組み込んで、プログラム監修に反映させ、より現場で利用しやすく操作が簡易な機器を目指します。

(注) 必要に応じて記載欄を増やしてください。

会社概要

Company Overview

代 表 者	代表取締役 三田村勉
資 本 金	500万円
設 立 年 月	2012年7月2日
本 社 所 在 地	神奈川県平塚市宝町11-1 平塚フジビル
従 業 員 数	21名(協力パートナー含む)
事 業 内 容	システム受託開発・自社開発 交通シミュレータの開発 福祉レクリエーションシステムの開発 KINECTを利用した安全防災システム ゲーム制作・ツール制作等
取 引 銀 行	三菱東京UFJ銀行 平塚支店 三井住友銀行 平塚支店 平塚信用金庫 本店 中南信用金庫 平塚支店
取 引 先	株式会社アイコー アルカディアシステムズ株式会社 株式会社Awesome Life 株式会社クREAクト 株式会社湘南平塚コミュニティ放送 湘南ロボケアセンター株式会社 株式会社ゼンリン 株式会社東京グレイス研究所 東急テクノシステム株式会社 株式会社東京法規出版 日建リース工業株式会社 日本放送協会(NHK) 株式会社バックテック マイクロメイト岡山株式会社 株式会社ReTech Long Good Ltd.
関 係 機 関	神奈川県 公益財団法人神奈川産業振興センター 一般財団法人横浜市交通局協力会 一般財団法人 日本交通安全教育普及協会
協 力 機 関	北里大学 京都大学 首都大学東京 東海大学 常葉大学 他(敬称略)(五十音順)
加 盟 団 体	一般社団法人日本鉄道運転協会 公益社団法人平塚法人会

株式会社ラッキーソフト

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町11-1 平塚フジビル

☎ 0463-23-7830

FAX 0463-23-7833

✉ info@luckysoft.jp

http://www.luckysoft.jp/

SEARCH ラッキーソフト GO

あゆみ

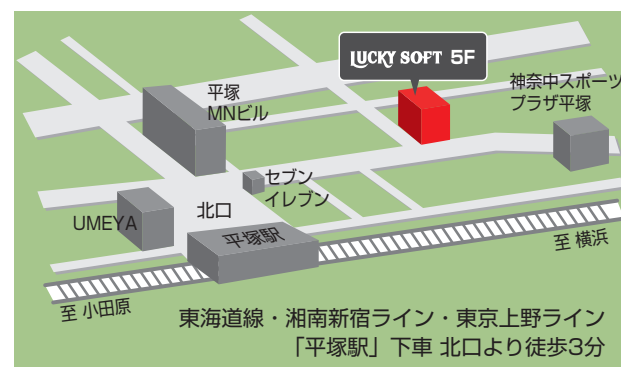
History

2012年	07月 平塚市にて株式会社ラッキーソフトを設立
2013年	04月 「TANO」の体験展示会を平塚市内で開催 09月 「TANO」が中小企業庁平成25年度小規模事業者活性化対象事業として採択 10月 「TANO」が産業フロンティア賞「最優秀賞」受賞
2014年	02月 「TANO」がビジネスオーディション2014にて神奈川県中小企業診断協会賞・日本経営士会賞・来場者賞を受賞 03月 「交通安全シミュレータ」がHiratsukaフレッシュビジネスに認定
2015年	03月 ラッキーソフトがビジネスプラン評価委員会にて最高評価に認定 04月 「交通安全危険予測シミュレータ」をリリース 07月 「TANO」が平成27年度公募型「ロボット実証実験支援事業」に採択 09月 「交通安全危険予測シミュレータ」が徳島県警察本部にて導入
2016年	03月 「交通安全危険予測シミュレータ」が東京都交通安全対策課にて導入

開発環境

Development Environment

言 語	VBA/VB/C#/C++/PHP
D B	Access/Oracle/SQL SERVER
S D K	DirectX/XNA/KINECT Open GL
開発ツール	Microsoft VisualStudio Microsoft Office Adobe Photoshop/Illustrator Adobe AfterEffects/Premiere Pro Autodesk 3Dstudio Max Unity



LUCKY SOFT

株式会社ラッキーソフト 会社案内

ごあいさつ

ラッキーソフトは、交通・福祉・防災・教育に特化したシステム開発に取り組んでおります。

現実に近い精密な訓練教材として、モーションセンサー・骨格認識・音声認識を取り入れた3D空間の疑似体験訓練教材を得意としており、多くの納入実績がございます。

当社は鉄道3Dシミュレータや教材のシステム開発からスタートしました。システムを開発していく中で、難しいと敬遠されがちな教材であっても、疑似体験型シミュレータの学習方法にすることで楽しみながら学ぶことができる、そう確信し、疑似体験の新しい事業を展開してまいりました。

ご高齢の方でも室内で気軽に体を動かせる「散歩の疑似体験システム」や、「交通安全・危険予知/予測」講習を目的とした「疑似体験訓練システム」などを開発し、様々な分野で活用して頂いております。

現在では最新のセンサー技術とヘッドマウントディスプレイを活用し、よりリアルな疑似体験ができるようになりました。

すべては皆様の笑顔のために——。

私たちは開発したシステムを通じて、よりよい社会を目指しております。

これからも私たちの技術が「笑顔の環境作り」の手助けになることを信じて邁進してまいります。



株式会社ラッキーソフト
代表取締役 社長

三田村 勉

社会に役立つ“新しい価値”と “笑顔”をお届けします。

リハビリテーション トレーニングツール

センサーの前に立つだけで、体の動きや音声に反応して直感的に楽しめるソフトウェアです。リハビリテーションに適した体の動きを取り入れており、無理なく楽しみながら体を動かせます。

理学療法を取り入れたトレーニングシステム

TANO

リハビリテーションに適した多彩なプログラム

TANOはコントローラーを持たずにセンサーの前にいるだけで、体の動きや音声に反応して直感的に楽しめるソフトウェアです。40種類以上のプログラムは、リハビリテーションやトレーニングツール、見守りシステムとしてだけでなく、レクリエーションツールとしてもご活用頂けます。プログラムの魅力は、自然と無理なく楽しみながら体を動かせることです。リハビリテーションに適した体の動きを取り入れており、年齢に関係なく誰でも簡単にご利用できます。



TANO

経営理念

management philosophy

笑顔の 環境作り

安全シミュレータ

3Dデータを活用することにより都市開発の景観シミュレーション、危険予測、現場検証、避難経路、疑似体験など様々な分野のシミュレータをオーダーメイドで開発することができます。



交通安全シミュレータ
危険予測

危険予測・疑似体験・現場検証・避難経路 3Dシミュレータ

交通安全危険予測シミュレータ

危険疑似体験すると、注意すべき場所がわかる

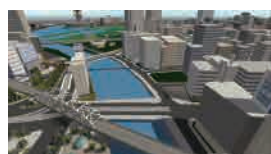
「交通安全危険予測シミュレータ」は3DCGシミュレーションで再現された情景のなかを歩行し、どこに危険が潜んでいるのかを学びながら体験します。

モーションセンサーが体の動きを非接触で判定し、歩行疑似体験ができます。遠隔操作で、天候・時間帯・アクシデントなど自由に設定を行います。「危険を予測しつつ情報を取り入れ事故を回避する」目的で開発され、危険の多い箇所を再現し危険予測の意識向上教育を行うことができます。



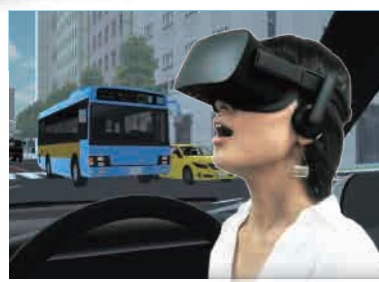
景観3Dシミュレータ

実在する街を3Dで再現したり、架空の街を作り出し、様々なアクションを起こすことができます。都市計画としてLRTを走らせ完成イメージを再現したり、リアルな訓練教材として「ヒヤリハット」の危険予知や予測に役立ちます。



ヘッドマウントディスプレイ(HMD)

HMDを頭に装着することによって、見渡す限り360度バーチャルリアリティの世界を体感できます。HMDの活用は、どこでも小スペースで手軽に訓練・教育・イベントを行うことを可能にしました。



この他にも、独自の3D技術を生かした製品を次々と生み出しています。



最先端技術の システム開発

骨格認識、音声認証、手と指の動きを認識するセンサーを活用したシステム開発を行っています。3D合成システムや、健康管理システムなど、新たな可能性を生み出し続けています。

理学療法の専門家による測定・調査

プログラムをより効果的にリハビリテーションに役立てるため、理学療法の専門家の先生にプログラムの監修をして頂きました。リハビリテーションに適した体の動き、使いやすさ、効果などの測定・調査を実施しております。



VR×HMDを組み合わせた システム開発

最先端技術のVR訓練教材は、従来の概念を超えた新しい可能性が生まれます。Kinectセンサー（骨格認識）やLeapMotion（手の認識）などセンサーの組み合わせによる開発は、リアルな訓練につながります。

VR訓練教材

HMDを利用した訓練教材はVR空間で動き回ったり、物を掴んだりすることが可能です。実際にVR空間にいるようなリアルな空間を実現しています。



3D合成システム ワンダ

このシステムは立体合成技術を使い3D映像を合成し映す出す新感覚のアトラクションです。イベントなどでの疑似的な記念撮影など、会場を盛り上げる楽しいツールになります。

